

■柏市観光基本計画(案)に係るパブリックコメント実施結果

1 実施期間

令和6年2月1日(木)から令和6年3月1日(金)まで

2 パブリックコメント提出件数

3名より計3件

3 内容及び回答

いただいたご意見の内容及びそれに対する市の考えは以下のとおりです。
また、ご意見の内容は一部原文ではなく、要旨として掲載しております。

No	ご意見	市の考え
1	<p>観光にとっても力を入れていることが伝わってきました。</p> <p>ですが「かしわを、すきになる」に関しては、行政の努力を要するかと思います。理由は以下の通りです。</p> <p>1.柏市内のタバコのマナーが悪い タバコのポイ捨て、歩きタバコ、路上喫煙が多いです。 イメージダウンに直結することが予想されます。 少し話はそれますが、現在居住のマンションでも望まない受動喫煙を強いられています。 喫煙マナーが悪い人がこんなに多いとは思わず、柏市でマンション購入してしまったことを心底後悔しています。</p> <p>2.柏駅前周辺が汚い、治安が良くない 夜の活気もあるのは良いことかもしれませんが、客引き問題は解決できているのでしょうか。 また、居酒屋が多いためか、汚物が路上に落ちていることがよくあります。 私は元々市外から来た人間ですが、少なくとも、知人には柏市を含めた東葛地域に住むことはおすすめはできません。</p> <p>3.関連団体の連携はとれるのか 観光となりますと、現在のかしわインフォメーションセンター管理団体の柏市ソーシャルキャピタル協会、柏市観光協会、柏市インフォメーション協会などが挙げられますが、団体間の協力体制は整えられるのでしょうか。 少々疑問です。</p>	<p>柏市では、平成17年4月1日から「柏市ばい捨て等防止条例」が施行され、ばい捨て、路上等喫煙防止に努めるとともに、「路上喫煙等防止指導員」と「指導員補助者」が2人1組でパトロールを実施しており、日中だけでなく、朝の通勤時間帯や、夜の飲食店が活発になる時間帯も定期的にパトロールを行っています。</p> <p>また、健康増進法に基づき、「望まない受動喫煙を防止するための取組は、“マナーからルールへ”」となったことを踏まえて、受動喫煙防止のための様々な普及啓発活動を実施しております。</p> <p>今後も、こうした取組を進めていくことで、ご指摘の課題解決に向けて取り組んでまいります。</p> <p>また、夜の活気及び課題については、観光基本計画案16ページ、夜に実施した中心市街地来街者向けアンケートにおいても、「治安」「汚物等」については懸念のご意見がありました。関係機関・関係部署において連携し、引き続き、治安の改善に取り組んでまいります。</p> <p>関連団体との連携については、ご意見のとおり市内には観光に関係する団体が複数あり、現在、情報発信体制等の見直しに向けて協議を進めているところです。観光基本計画案においても、35ページにおいて、「情報発信の見直しと強化が必要」と述べさせていただいており、関連団体との協力体制強化や役割分担の明確化、体制強化等により、情報発信体制も含めて効果的な観光施策の推進に努めていきます。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>
2	<p>今回の計画書は、観光施設に人を集める計画に読み取れます。私はその施設に人を集めることは、他の地域でも発生しているように、渋滞や環境、治安などネガティブな心配事が付いてくると思います。</p> <p>私の提案は、柏の文化に人を集める観光計画をお願いしたいです。具体的には、無形遺産を守りその文化を継承していく観光計画をお願いしたいです。</p> <p>柏の農業文化(梨・カブ)、スポーツ文化(サッカー、テニス、ラグビー)、音楽文化(合唱、路上ライブ)、ファッション文化(ウラカシ)それぞれの分野において『スーパーマン』を育てて、その文化を守る計画をお願いします。</p> <p>その地にしか無い文化であれば、自ずとその文化にひかれて人が集まってきます。その集まってきた人々は、定住率が高いと思います。</p> <p>施設に人を集めて、お金を落とす戦略も、成功例が多くて良いと思いますが、単発のような気がします。 文化に人を集めると、世界中から人があつまり、のちにお金が落ちていく仕組みになると思います。</p> <p>モノの見に来る観光ではなく、コトを体験できる観光になるような、柏ならではの文化を守ってもらいたいです。 よろしく願いいたします。</p>	<p>ご意見のとおり、柏市には、農業やスポーツ、音楽やファッションなど様々な文化が根付いています。また、地域の歴史に根付く様々な伝統芸能・文化財があります。こうした文化を守り、育て、次世代に継承していくことは、観光という観点からも非常に重要なことから、柏市文化財保存活用地域計画とも連携し、「つづくを、つなぐ」取組を実践してまいります。</p> <p>観光基本計画においても、「手賀沼及び手賀沼周辺地域における観光振興」「柏駅周辺におけるタウンツーリズム」「スポーツツーリズム・スポーツタウン柏」を重点事項として進めてまいります。このいずれにおいても、それぞれの分野でご活躍・ご活動されている「ひと」の存在は重要であり、関係団体、関係機関と連携しながら、取組を進めてまいります。</p> <p>特に、タウンツーリズムの推進に当たっては、観光基本計画案の46ページにありますとおり、「〇〇のまち柏」の推進として、「アートのまち柏」「音楽のまち柏」など、多様な柏の価値向上に寄与している取組の情報発信に努めるとともに、関係団体とも連携を進めることとしておりますので、ご指摘にあります取組も進めてまいります。</p> <p>観光基本計画案の2ページに記述しております計画の理念である、柏の魅力である「観る」「遊ぶ」「楽しむ」「憩う」を活かし、市内外に「カシワファン」を増やすための取組を実践してまいります。</p>
3	<p>1.はじめに 平成6年度策定の「柏市観光基本計画」(以下新計画という)は携帯電話の位置情報を用いた人流分析、SNS分析等最新の技術を駆使し観光施策の重点を定めた立派な計画が完成したものであると思います。</p> <p>2.事業はPlan-Do-Seeが大切 しかしながら、新計画では「令和6年まで計画のフォローアップ調査を実施していたが、調査結果が反映されることなくコロナの影響等で調査が中止」とあります。これは、P-D-Sが実施されなかった残念な結果です。</p> <p>3.任務分担の明確化 平成26年度策定の「柏市観光基本計画」68ページには長期計画実行要領が詳しく記述されていて感心しました。しかし、「推進策のスケジュール」において実行段階の任務分担が不明瞭だと思えます。このことは新計画においても同じだと思います。</p> <p>4.主務担当者の明示 これだけの大計画を策定した主務担当者をどこかに明示してもらいたい。例えば、「柏市産業振興会議」の一員として</p>	<p>ご意見のとおり、策定した計画を実行するに当たっては、役割分担の明確化及び事業を実施した後の効果検証が重要です。前計画においては、コロナ禍により人流が大幅に抑制されたことに伴い、通常の観光政策の推進やフォローアップが困難となったことから、コロナ禍以降のフォローアップは行っていないものの、今回策定した観光基本計画においては、着実なフォローアップ調査を実施し、観光政策の進捗管理及びPDCAサイクルを回してまいります。</p> <p>今回の観光基本計画案の趣旨としては、前観光基本計画における責任と役割が明確ではない部分もあったことから、柏市としての今後の観光政策への姿勢を示すことを重点的に明示しており、柏市が主体となって実行していく観光関連施策を主に記載しています。</p> <p>本計画の策定に当たっては関係部署にも事業内容について照会しており、市役所全体として取り組むべき計画であるとともに、市役所内部にとどまらず、関係団体、関係機関と連携しながら、観光振興の取組を進めつつ、進捗状況については、計画のフォローアップを実施の上、実効性のある計画となるよう観光政策を推進してまいります。</p> <p>また、本計画案の最終ページに、本計画をご審議いただいた「柏市産業振興会議」の委員名簿と審議の経過を記載しております。</p>